

政治經濟講演會講演集

第四十三輯 昭和十二年三

クルト・ヨハセン博士及クラフト氏共著

ドイツ植民地問題

ロンドン

一九三七年

國政研究會

群馬県立図書館  
中島文庫



7150

注意事項

- 資料は大切に扱きましょう。
- 資料は転貸借はお断りします。
- 15日間の期限に必ず返して下さい。
- 資料を汚損または紛失した時は同一の資料又は相当代価を弁償していただきます。

群馬県立図書館  
前橋市日吉町一丁目14-8  
電話 (0272) 3008番











今	水	リ	ガ	了	工	を	二	女	ト
ヤ	々	海	官	カ	業	要	二	小	イ
杞	々	外	局	カ	製	下	二	小	ワ
氏	々	紀	加	一	品	下	二	小	リ
地	々	良	一	う	を	下	二	小	ク
同	々	地	う	よ	を	下	二	小	ク
題	々	ヲ	よ	ま	を	下	二	小	ク
の	々	ふ	ま	ま	を	下	二	小	ク
ト	々	リ	ま	ま	を	下	二	小	ク
イ	々	身	ま	ま	を	下	二	小	ク
フ	々	が	ま	ま	を	下	二	小	ク
ク	々	身	ま	ま	を	下	二	小	ク
ハ	々	切	ま	ま	を	下	二	小	ク
公	々	妻	ま	ま	を	下	二	小	ク
ク	々	の	ま	ま	を	下	二	小	ク
討	々	成	ま	ま	を	下	二	小	ク
後	々	成	ま	ま	を	下	二	小	ク
リ	々	成	ま	ま	を	下	二	小	ク
前	々	成	ま	ま	を	下	二	小	ク

Handwritten notes on a grid background, including the characters '水々々' and '杞氏地同題のトイフクハ公ク討後リ前'.

























一九三五年人口統計

	出生数	死亡数	超過数
ドイツ	一、二六、一七三	七九、九一二 (+)	四一九、三六一
イタリー	九、九六、七〇三	五、九三、九五八 (+)	四、〇三、七四五
ポーランド	八、七六、六六七	四、七〇、九九八 (+)	四、〇五、六六九
イギリス	七、一、八三九	五、六一、二九八 (+)	一、五〇、五四一
フランス	六、三八、八八一	六、五八、三五七 (-)	一、一九、四七六

國政研究會

一九三五年人口統計

	出生数	死亡数	超過数
ドイツ	一、二六、一七三	七九、九一二 (+)	四一九、三六一
イタリー	九、九六、七〇三	五、九三、九五八 (+)	四、〇三、七四五
ポーランド	八、七六、六六七	四、七〇、九九八 (+)	四、〇五、六六九
イギリス	七、一、八三九	五、六一、二九八 (+)	一、五〇、五四一
フランス	六、三八、八八一	六、五八、三五七 (-)	一、一九、四七六

と輸出	一、九二九年	平均	差小	相	の	と	抱	と	二
カ	九二九年	平均	小	差	同	餘	民	工	ク
人	九二九年	平均	存	小	通	後	地	業	比
口	九二九年	平均	り	存	商	し	と	ノ	地
通	九二九年	平均	に	り	上	く	自	球	球
利	九二九年	平均	に	り	の	せ	由	面	面
に	九二九年	平均	に	り	不	う	せ	ノ	ノ
一	九二九年	平均	に	り	況	わ	小	不	不
層	九二九年	平均	に	り	か	か	即	平	平
迫	九二九年	平均	に	り	後	か	下	者	者
を	九二九年	平均	に	り	移	移	大	比	比
減	九二九年	平均	に	り	る	る	戦	内	内
せ	九二九年	平均	に	り	ま	ま	前	題	題
り	九二九年	平均	に	り	す	す	出	小	小
	九二九年	平均	に	り	る	る	特	国	国
	九二九年	平均	に	り	る	る	民	際	際
	九二九年	平均	に	り	る	る		通	通
	九二九年	平均	に	り	る	る		商	商

Blank grid area on the right page.







二 ドイツの植民問題

一 大戦前のドイツの植民地

一 九二〇年まで ドイツの 아프리카と南大

平洋に 一四〇〇〇〇 平方哩の面積を有し

植民地を所有し 三千万人口を 一四〇〇〇

〇〇〇人 植民地 約六倍に あつた

大戦前南洋の植民地は日本が如き十年も持たず

附録 南洋の如き南洋の植民地は

附録 南洋の如き南洋の植民地は

Handwritten notes in a grid format, mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side.





(11) 小部外 (ヘキオング) 葡領東亞

<p>(10) 小部外 (ヘルアング、ウラランデイ) ↓ 白、二一、〇〇〇 方哩</p>	<p>三百五十万</p>	<p>ア人七、〇〇〇</p>	<p>ツ人ニ、一四九</p>	<p>インド人ニ三、四〇〇</p>	<p>アラビ</p>	<p>五、〇ニニ、〇〇〇人 (ヘヨイロツパ人八、ニニ入ドイ)</p>	<p>大部分 (タンガンイカ) ↓ 英 三六三、〇〇〇 方哩</p>	<p>(9) 葡領東アフリカ</p>	<p>9 長地ニ考ふ</p>	<p>2. 葡人ニ上條</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>
--	--------------	----------------	----------------	-------------------	------------	------------------------------------	------------------------------------	--------------------	----------------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

10x20

<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>	<p>1. 葡領東アフリカ</p>
-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

10x20

10x20







257

No.

一	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
二	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
三	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
四	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
五	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
六	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
七	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
八	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
九	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇
十	一九三〇年	平均	人口	増加	一カ	一カ	年	五	九	〇	〇

國政研究会

11. 11. 2000

10x20

三  
 ドイフク理次  
 一九三〇年  
 平均  
 人口  
 増加  
 一カ  
 一カ  
 年  
 五  
 九  
 〇  
 〇

10x20

11. 11. 2000









植民地回復の法的系統  
 之點に於て舊藩の遺る所と專約の關係は如何  
 大抵に於て終了したる日英兩國の間に於ては  
 新條通商の專約條條に於てドイツの要求と潜水艦の  
 根據地とを以てドイツの士民を武装せしむる事  
 陰謀の有力利用を事。士民を在道する事等より之を  
 二つの利。ドイツの主張は。然るに原料資源を以て  
 有力。通商の口の收奪の有力。また。領土の占領  
 及び。新條の法的權利を與へしむる事等も條件と

(Faint handwritten notes on the right page, mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side.)

以之... 米... 同... 指... 卜... 子...  
 一... 加... 穀... 自... 物... 有... 財... 産...  
 二... 三... 信... 乃... 至... 年... 信... 會... 又... 一... 一... 一...  
 而... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...  
 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...

國政研究會  
 同業聯合會

一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...  
 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...  
 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...  
 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...  
 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...







































































6765

他ノ大陸ニ 概一ニ 行一ニ 今 経ニ 政治 師ニ  
 所 主ト 三ノ 口ノ 口ノ 者 国民ノ 経 幸者 人ト 行 是  
 場ニ あり 々々 々々 問題ト 三ノ 口ノ 口ノ 幸 師 々々  
 情ニ 々々 々々 々々 々々  
 アフリカノ 同 幸ニ 々々 幸カニ 行 明一ニ 国民  
 七 際外ト 々々 々々 々々 幸ニ 幸ニ 幸ニ 幸ニ 幸ニ  
 一 国民ト 々々 々々 々々 幸ニ 幸ニ 幸ニ 幸ニ 幸ニ  
 人ノ 地 経ニ 幸 々々 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々  
 信 義ニ 々々 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々  
 々々 々々 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々 幸 々々

九〇九

一 概 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十  
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十







6969

三 樞及地問題の國際的討議

一 ドイツの樞及地問題の因了論

一九三五年五月の新聞論議の概略

如到つた樞及地問題の因了論

ドイツの樞及地問題の因了論

ドイツの樞及地問題の因了論

ドイツの樞及地問題の因了論

ドイツの樞及地問題の因了論

ドイツの樞及地問題の因了論

Faint handwritten text in a grid on the right page, possibly bleed-through or a separate document.













日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。

日本は、この大戦後、  
 経済的復興の途程を  
 立て、その第一として  
 国内の安定を期す。













1

全ク此 問題が一般化された場合の極端問題は  
 日本ノ原料品ニ對シテ伊豫ト臺灣ト關係ありと  
 一ニ取扱すよと系ニニよる言ひ思案ハハ多量ニ  
 リ支配されよとテ問題アリ。却テ其 政治力  
 ノ増加するあり、イソリノ臺灣ニ對シテの關係あり  
 と一ニ取扱すよと系ニカ、小 務ニ上問題の命令母  
 也是出するあり。總之 所謂「原料問題」  
 此 進行あり、この進歩と其、この進歩。問題ハ 信工の  
 重要性アリ。章ノ 高著の言を引くあり。  
 外掛ク 進歩の言を引くあり。

13

此の言は、進歩の言を引くあり。高著の言を引くあり。  
 外掛ク 進歩の言を引くあり。



































98

1. 海外地民地の存続と其の発展  
 海外地民地の存続と其の発展は、  
 大戦前の植民地政策に  
 依りて決定せられたるもの  
 である。大戦前は、  
 植民地は、宗主國の  
 利益を爲す爲めに  
 存在するものと見做され、  
 其の発展は、宗主國の  
 利益に依りて決定せられたる  
 ものである。大戦後は、  
 植民地は、自治の道を  
 歩むものと見做され、  
 其の発展は、其の自  
 身の利益に依りて決定せ  
 られるものと見做される  
 のである。

1. 海外地民地の存続と其の発展  
 海外地民地の存続と其の発展は、  
 大戦前の植民地政策に  
 依りて決定せられたるもの  
 である。大戦前は、  
 植民地は、宗主國の  
 利益を爲す爲めに  
 存在するものと見做され、  
 其の発展は、宗主國の  
 利益に依りて決定せられたる  
 ものである。大戦後は、  
 植民地は、自治の道を  
 歩むものと見做され、  
 其の発展は、其の自  
 身の利益に依りて決定せ  
 られるものと見做される  
 のである。













1934年  
第11号

世界の原料生産分布

品名	単位	生産国						その他
		イギリス	フランス	ドイツ	アメリカ	日本	その他	
小麦 (1)	千石	23.4	9.1	0.3	10.9	21.2	35.1	
小麦 (2)	千石	14.6	10.3	0.3	6.9	17.8	50.1	
大豆 (1)	千石	5.9	1.4	1.4	5.0	4.3	32.0	
大豆 (2)	千石	20.6	12.4	9.7	4.7	1.5	91.1	
植物油 (1)	千石	2.1	0.9	4.4	1.2	0.0	57.3	
植物油 (2)	千石	5.0	1.24	4.3	0.2	0.0	91.4	
椰子 (1)	千石	25.0	2.3	3.46	34.9	0.0	32.1	
椰子 (2)	千石	62.8	14.1	3.8	6.8	21.7	3.9	
苧麻 (1)	千石	5.6	0.5	0.1	3.7	7.1	12.5	
苧麻 (2)	千石	24.4	0.2	0.0	4.2	7.1	19.1	
羊毛 (1)	千石	50.9	3.5	0.1	1.23	3.8	29.4	
羊毛 (2)	千石	99.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.5	
黄麻 (1)	千石	58.0	1.5	37.2	34.4	8.5	26.0	
黄麻 (2)	千石	25.4	0.6	1.2	0.0	0.0	2.9	
石炭 (1)	千石	37	0.6	0.1	59.8	11.7	95.6	
石炭 (2)	千石	1.8	0.0	2.9	22.1	18.8	20.1	
石油 (1)	千石	10.0	0.0	0.0	16.8	0.0	50.4	
石油 (2)	千石	29.8	0.0	0.0	0.2	2.0	3.3	
鋼 (1)	千石	94.3	1.0	0.4	0.0	0.0	39.5	
鋼 (2)	千石	44.5	0.7	0.0	0.0	1.1	32.5	
鉛 (1)	千石	44.5	0.0	0.0	21.2	1.7	33.1	
鉛 (2)	千石	34.8	0.6	0.0	29.8	1.7	30.3	
豆 (1)	千石	48	0.0	0.0	3.9	0.0	7.1	
豆 (2)	千石	30.4	0.4	0.6	2.2	3.6	8.50	
硫黄 (1)	千石	4.1	2.9	0.0	4.4	0.0	26.3	
硫黄 (2)	千石	6.5922	4.6.5	9.2	14.1	0.0	73.1	
黄鉄鉱 (1)	千石	1.137	1.9.8	0.4	0.3	1.1	12.5	
黄鉄鉱 (2)	千石	1.910	1.0.2	0.5	10.3	0.0	68.0	
苛性ソーダ (1)	千石	7.94	0.0	0.0	12.8	0.0	0.0	
苛性ソーダ (2)	千石	5.667	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

1 1933  
2 1934  
3 1933-34  
4 1934-35

単位

102 No.







106

No.

六、  
スペイン

五、 ポルトガル	四、 イタリアー (エチオピア領)	三、 ベルギー	二、 フランス	一、 植民地
九 四 二、 〇 〇 〇	八 四 五、 〇 〇 〇	九 二、 一、 〇 〇 〇	四 二、 〇 三、 〇 〇 〇	一 〇、 一、 七、 〇 〇 〇
六、 スペイン	總計	委任統治領 (ルアンデウランデー)	植民地	委任統治領
一 一、 六、 〇 〇 〇	九 四、 二、 〇 〇 〇	九 二、 一、 〇 〇 〇	四 二、 〇 三、 〇 〇 〇	一 〇、 一、 七、 〇 〇 〇

國政研究會

11.11.2.000

10x20

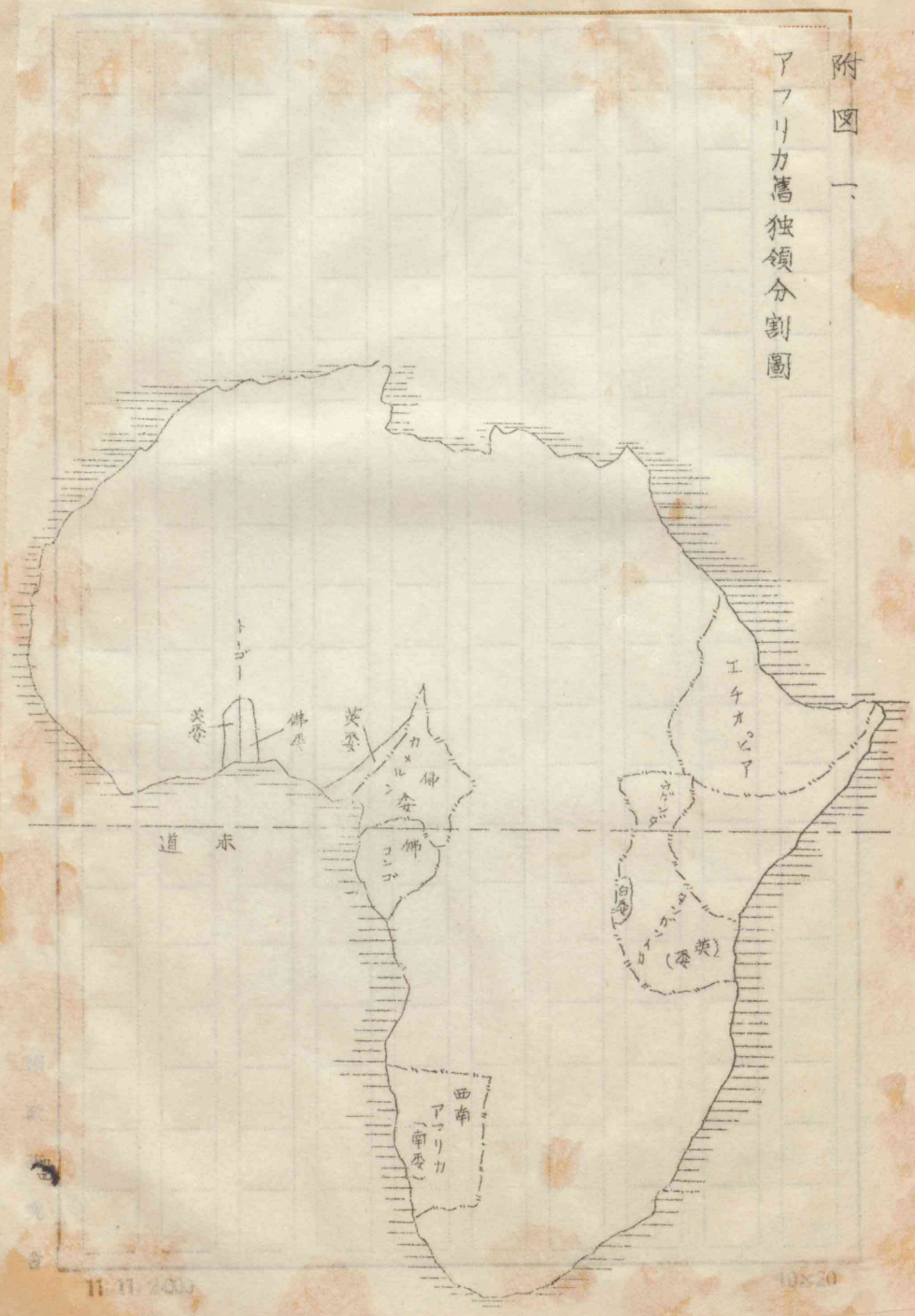
二、 フランス	一、 植民地
四 二、 〇 三、 〇 〇 〇	一 〇、 一、 七、 〇 〇 〇
委任統治領	植民地
一 〇、 一、 七、 〇 〇 〇	一 〇、 一、 七、 〇 〇 〇

10x20

11.11.2.000

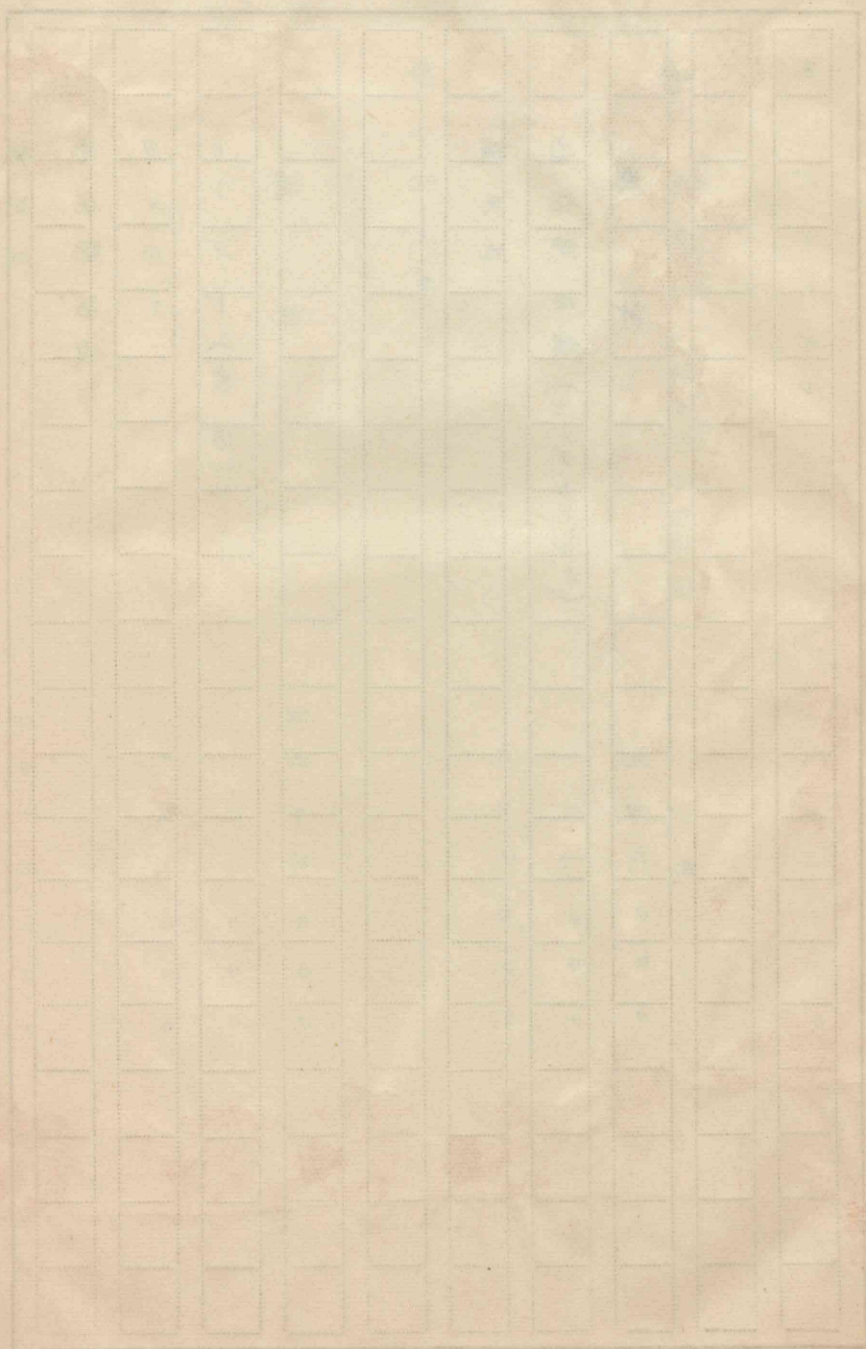
No. ....

附圖一  
アフリカ舊独領分割圖



11-11-200

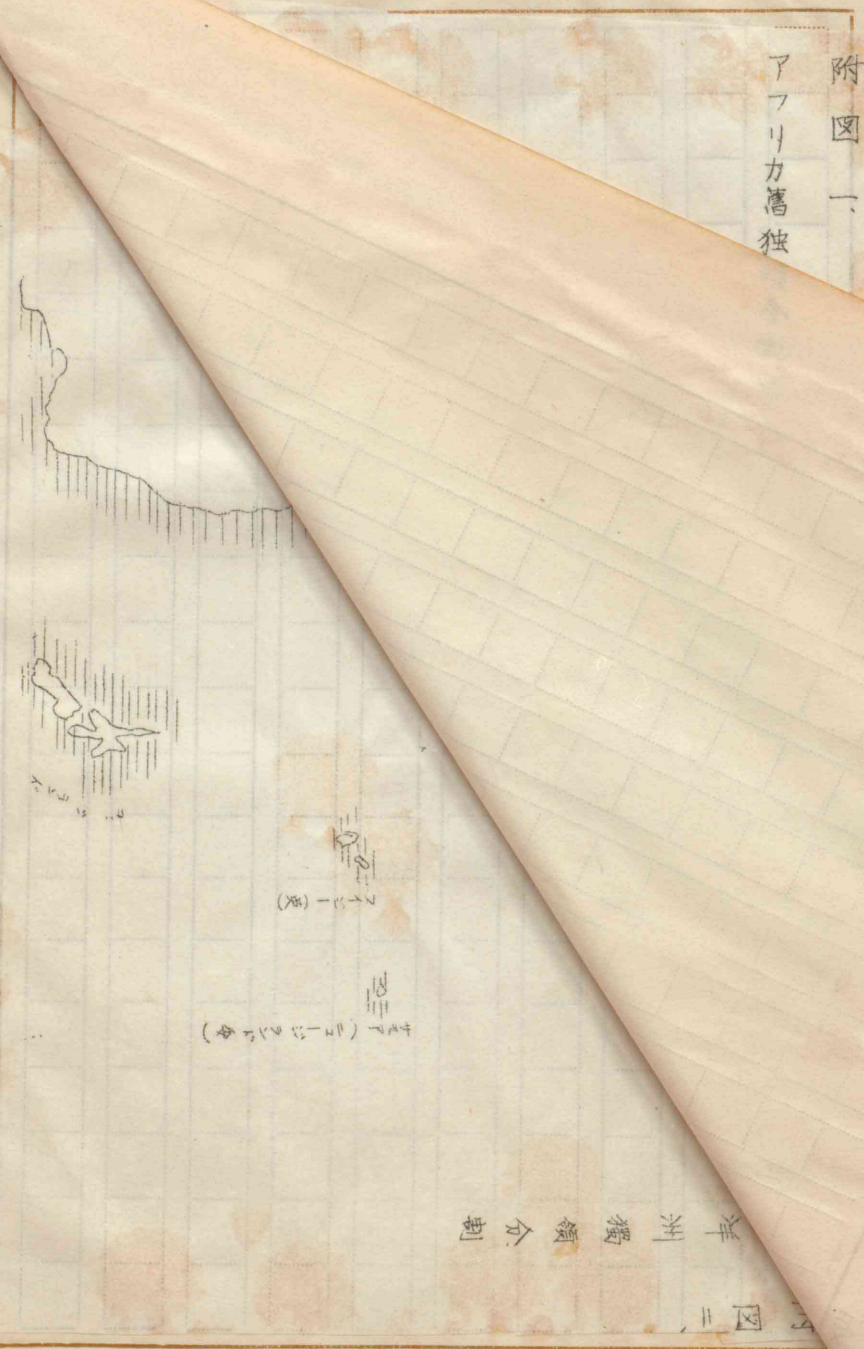
108-20



108-20

11-11-200

附圖一  
アフリカ舊独



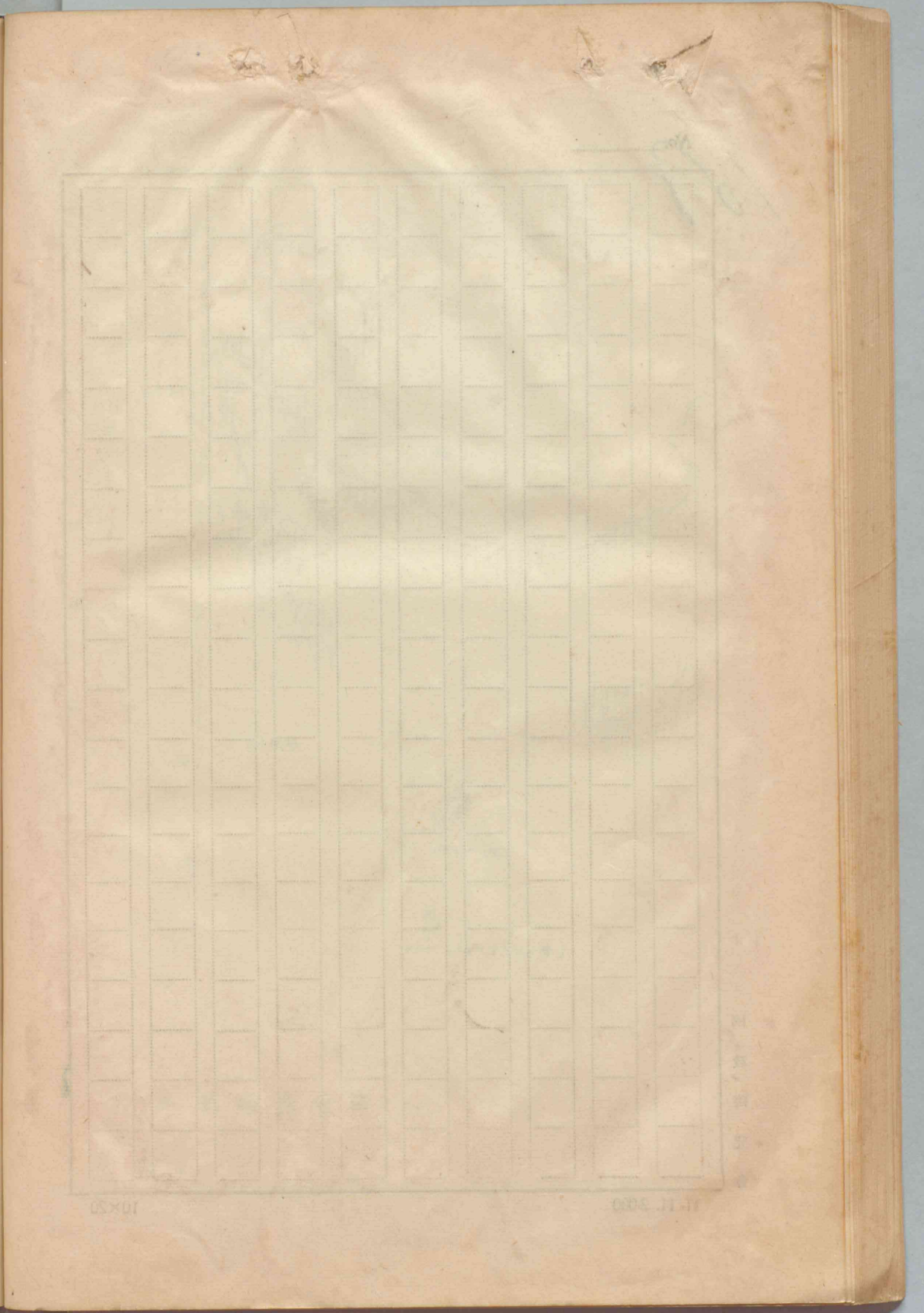
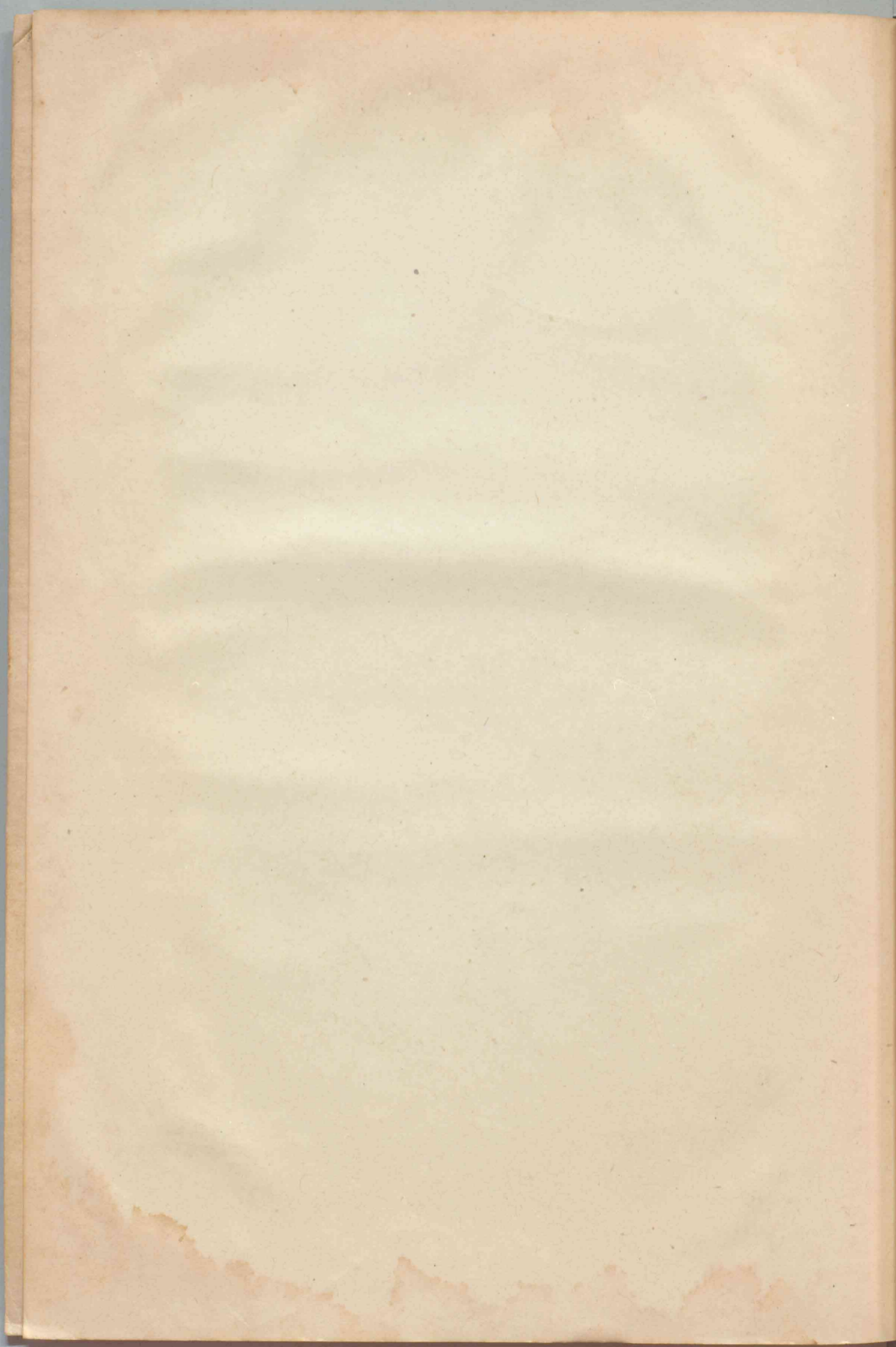
洋州獨領分制

11. 11. 2000

10x20

10x20

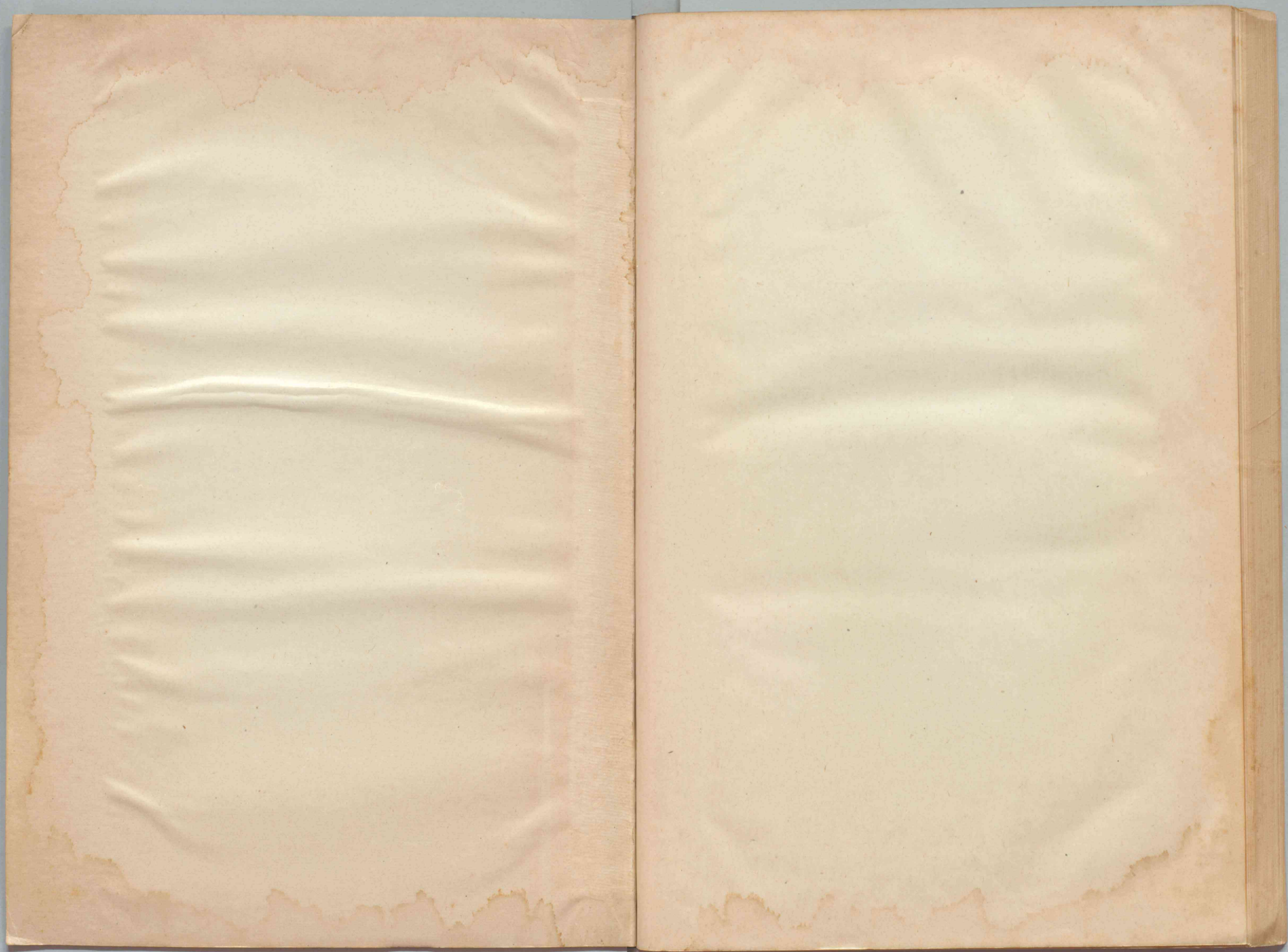
11. 11. 2000



10x50

10x50





群馬県立図書館



0707150-9